

「セラム・シルクフィブロイン」

ヒト臨床試験で空腹時血糖値の低下を確認

ドクターセラム

ドクターセラム(東京都渋谷区、☎03・5728・8825)は抗糖尿・ダイエット商材として、自社商品「セラム・シルクフィブロイン」を販売している。

シルクフィブロインとは、蚕の繭からとれるフィブロインタンパクの

みを特殊な製法で分離精製した後、分子量約38万の高分子フィブロインを限外ろ過して、分子量を約25万にしたもの。多孔性の3次元構造を有し、体内で消化されにくい難消化性の無味無臭のタンパク質である。

「セラム・シルクフィ

糖病病患者を対象とするヒト臨床試験などにより、脂質代謝能や糖代謝能を改善させる作用や安全性が確認されている。

短期飲用試験では、臨床検査値の管理区分を、数値に異常が見られない正常域、経過観察または食事指導などが必要な未病域、病氣と診断されている要医療域の三つに分け、検証を行った。

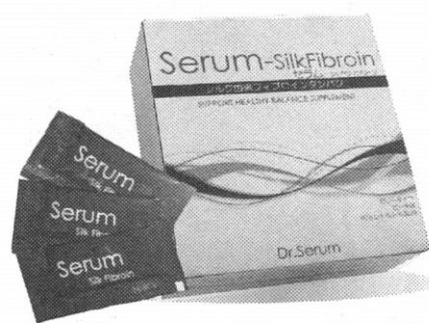
その結果、空腹時血糖値は、未病域では統計学的に優位ではないものの

低下が認められ、要医療域では有意な低下が認められた。

また、「長期摂取による脂質代謝改善効果」「過剰摂取時の安全性の検証」「血清脂質および糖代謝に対する機能性と安全性の層別解析」の三つの論文は、「診療と新薬」に査読受理されている。

同商品は、こうした臨床データが支持され、エステサロンや宣講販などを中心に、長年堅調に販売されてきた。昨年12月

「セラム・シルクフィブロイン」は、シルクフィブロインを1包あたり200mg配合したピーチ味のゼリータイプサプリメント。これまでにを行った1493人に及ぶ大規模短期飲用試験や、Ⅱ型



からは、調剤薬局チェーン大手・クオールの一部店舗でも販売が開始された。店舗からは、豊富なエビデンスを持つロングセラー商品として期待されている。

現在機能性表示の届出にも取り組んでおり、中性脂肪低下・HDL(善玉)コレステロール上昇に関する新たな論文が9月に完成。来年の受理を目指し、現在届出準備の最終段階となっている。